



新機能および変更された機能に関する情報

この章の内容は、次のとおりです。

- [新機能および変更された機能に関する情報, 1 ページ](#)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、この最新リリースまでのガイドでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、このリリースまでのこのガイドの変更点や新機能の中には一部、この表に記載されていないものもあります。

表 1 : Ubuntu 向け Cisco ACI with OpenStack OpFlex 展開ガイドの新機能と変更された機能

Cisco APIC のリリースバージョン	機能	説明	参照先
1.2(2g)	--	物理ドメインを使用する ACI での OpenStack の展開に対するサポートが追加されました。	詳細については、 物理ドメインを使用する ACI での OpenStack の展開 を参照してください。
1.2(2g)	--	OpenStack の Liberty リリースに対するサポートが追加されました。	--

Cisco APIC のリリースバージョン	機能	説明	参照先
1.2(2g)	ACI サポート、アウトバウンドおよびインバウンドのプレフィックスリスト、ルートマップベースのフィルタリング	OpenStack 経由で作成される可能性のあるサブネットの制約指定に対するサポートが導入されました。これらの制約により、特定サブネットの作成拒否、パブリック指定、プライベート指定などを APIC で行えます。	詳細については、 OpenStack Neutron サーバのアップデートおよびネットワーク制約テンプレートファイル を参照してください。
1.2(1i)	--	このマニュアルの大きな変更はありません。	--
1.1(4e)	--	このガイドがリリースされました。	--